

■奥尻空港の沿革

拡 張 前		拡 張 後	
S48.4	飛行場設置許可申請	H16年度	奥尻空港事業調査（基本計画）
.6	飛行場設置許可	H9年度	奥尻空港事業調査（基本設計）
S49.9	供用開始（滑走路 800m 管理者：奥尻町）	H10年度	奥尻空港事業調査（環境調査）
.10	奥尻～函館・奥尻～札幌間定期便就航航空機型式：DHC-6	H11.6	飛行場施設変更許可申請
S50.4	管理者が北海道に移管	.8	公聴会
S51.5	奥尻～函館～札幌間 1 往復に路線変更	.9	飛行場施設変更許可
.6	VASIS・REIL 供用開始	H12.1	航空灯火変更許可申請
S52.4	通年運航開始	.3	航空灯火変更許可
S55.1	エプロン灯完成	H16.3	第 1 期供用開始（滑走路 800m） ターミナルビル供用開始
S59.3	予備発電設備供用開始	H18.3	第 2 期供用開始（滑走路 1,500m）
H 3.1	VOR/DME 供用開始		
H 4.3	PAPI 供用開始		
H 6.7	エアーニッポン(株)から エアー北海道(株)へ路線移管		

■奥尻空港の施設概要

項 目	拡 張 前	拡 張 後
設置管理者	奥尻町・北海道 (S50 年から)	北海道
種 別	第 3 種空港	第 3 種空港
就 航 機 種	(座席数 19 席)	(座席数 36 席)
滑 走 路	長さ 800m 幅 25m	長さ 1,500m 幅 45m
誘 導 路	長さ 70m 幅 9m	長さ 77.5m 幅 18m
エ プ ロ ン	2,000 m ² (小型機用 2 パース)	7,700 m ² (プロペラ機用 2 パース)
航 空 灯 火	進入角指示灯 滑走路末端識別灯	飛行場灯台, 進入灯台, 進入角指示灯, 滑走路灯, 滑走路末端識別灯, 誘導路灯等
ターミナルビル	鉄骨造 平屋建て 延床面積 263 m ²	鉄骨コンクリート 一部鉄骨造 2 階建て 延床面積 1,221 m ²